

老後のお値段は？

モニターの声より

これから定年退職になり、老後に向かうにあたり、どのくらいの蓄えがあればよいのかを、先輩方の経験でわかる範囲で記載してほしい。

(58歳)



以上のことを踏まえた上で2010年の年間集計を見ってみました。

【収入】

総平均での収入源は、やはり公的年金が多く、年金世帯の夫婦合わせて28万円弱ですが、給料やその他の収入も入れると約42.5万円です。多くの人が、働いているか私的年金があるなど、公的年金の他に収入源がある事がうかがえます。



【支出】

下のランキング表のとおり、食費が一番かかります。消費支出における食費の割合で見ると、年金世帯は22%も食費にかけています。

年金世代の消費支出ランキング (総平均)

★1位……食費	60,433円
★2位……教養娯楽費	30,414円
★3位……交際費	29,176円
★4位……住居費その他	28,215円
★5位……職業・主婦費	27,497円

食べ盛りの子どものいる50代は16%なので、歳を重ねるとグルメになる？それとも健康食品の利用が多い？…孫や子どもと外食し、支払いはおばあ（おじい）ちゃん…ということも多いかもしれません。

また、レジャーを楽しんでいるせいか、教養娯楽費や、職業主婦費もランクイン。

冠婚葬祭費などの交際費も、他のどの年代よりもかかっています。（収入の10.3%、ちなみに50代は約3%）

そして、ローンを払い終えても家の修繕費や、耐久消費財の買い替えにかかることがわかります。

【収支全体を見ると…】

税、社会保険料、消費支出を合わせた「総支出」は、約37万円なので、収入計42.5万円から差し引くと5.5万円の黒字ですが、これはあくまで平均値。個人差がかなりあることを書き添えておきます。

老後の資金計画こそ、一般的な数値にとらわれず「我が家の家計簿」を軸に夫婦でじっくり話し合うことが大切なのではないでしょうか？お宅の家計簿がお役に立つことを願っています。